

# けやきの村便り

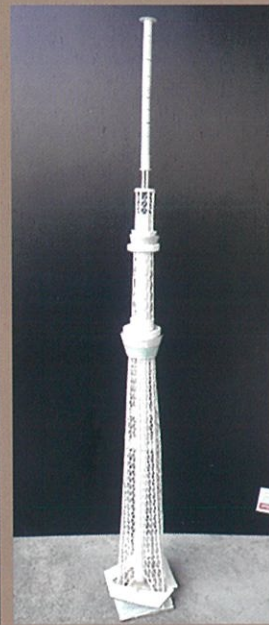
発行●社会福祉法人けやきの村 〒960-0261 福島市飯坂町中野字高田前2-7 TEL024-542-3275 FAX024-542-6978  
E-mail:keyakinomura@deluxe.ocn.ne.jp

社会福祉法人けやきの村経営理念「あなたとともに そして あなたのために」

## 福島市福祉作品展 入賞作品「青松苑」



「福島市長賞」



「福島市福祉事務所長賞」

## 理事長 年頭のあいさつ

令和3年1月4日の仕事始めにあたり、理事長から職員に対して行った「年頭の挨拶」から抜粋し、社会福祉法人けやきの村の事業推進の方向を示したいと思います。

社会福祉法人けやきの村が法人創立50周年を迎える令和3年の取組みについて、検討課題も含めて申し上げます。

一つ目は、「法人創立50周年関連の記念誌の発行式典や記念事業」についてです。コロナ禍ではありますが、先人への感謝、支えていただいた地域への感謝とともに、ご利用者、ご家族、職員そして地域が一体となり、様々な機関や組織と連携しながら歩み続けることを伝えられる内容にしたいと思っております。

二つ目は、「人事考課制度の見直し」です。今までの実績管理を主とした仕組みから、目標管理を中心とした仕組みへの転換です。法人として何を求めているのか、職員に何を求めているのかは、勉強会でも申しあげたとおりです。新たな経営理念とその理念の基礎である4つの価値観と基本方針行動指針で明確にしました。新しい人事考課制度の中心は、理念実現のために何をすべきか、何をしなければならぬか、実現するためはどうするのか、自分の何を变えるのかという目標を自ら描いていただき、毎月その確認と振り返りをし、それを基に上司と話し合い、お互いに確認をしながら目標達成に向けて取り組んでいくことにあります。そして、自己評価と他者評価によって改善点を明確にしながら「変わる」という仕組みにすることです。職員一人ひとりが令和3年度当初に目標を描けるように準備し、その結果を令和4年度の給与に反映させることまで進めていきたいと考えております。

三つ目は、「中長期的な視点からの事業の展開」についてです。令和3年度は3年に一度の報酬改定の時期です。すでに大枠は決まりました。昨年の年頭のあいさつで大幅なプラス改訂にはならないのではということをお知らせしましたが、実際にその通りで、介護保険サービスは+0.7%、障がい福祉サービスは+0.56%です。ただし、そのうち0.05%は、新型コロナウイルス対策ということの9月までということになりました。事業ごとの具体的な報酬単価は2月末か3月初めになると思われます。今回の報酬改定では、国として変更点を明確にしています。現状、けやきの村が実施している事業がどうなるのかはもちろん大切ですが、この先を見据えて、国は何に力を入れようとしているのか、我々がそこにとどうコミットしているのかを見極めることが重要だと思っております。したがって、現状の施設形態の維持が前提ではなく、41年目に入る青松苑と39年目に入る静心園の10年後を見据えながら、国の方向性と併せて地域が求めているものは何かということも見極めながら判断していくことが重要になってくると思っております。

四つ目ですが、その際にけやきの村単独で考えるのか、法人間の連携できるところは連携しながら進めるのかという点です。法人として、それぞれの種別において全国組織に加入し、プロック単位、県単位で組織化されていますが、いずれも種別単位です。しかし、これからの連携を考えると、種別や組織の枠を超えた連携、つまり高齢分野、児童分野、生活困窮、子育て、ひとり親、地域住民そして民間企業とも繋がるネットワークによる協同、連携が重要になってくると思えます。

そして最後に五つ目ですが、「スペシャリストとしての人材とシニアリストとしての人材の育成」です。理念の勉強会の際にお話をした「あすなろ塾」について申し上げました。私には、諸先輩から受け継いだことも含めて、次の世代に語り継いでいかなければならないことを次の50年を背負っていく皆さんへ伝えることが私の役割だと思っております。皆様にお話をさせていただいた。それに加えて、様々なつながりを持つことの重要性をぜひ理解していただき、中堅、若手の職員を中心に是非関わってほしい、関わられるようにしたいと思っております。そして、そのための学びを「あすなろ塾」でやりたいと思っております。ここでいう人材育成は、「タンポポクの綿毛」のように、飛んで行ったその場所に根つき、芽を出し、花を咲かせ、実をつければ、具体的なことを申し上げられなくて申し訳ありませんが、新年度からスタートができるようにしたいと思っております。

いろいろ申し上げましたが、これから新年度に向けて今申し上げた私の所信を法人の事業計画や福祉ビジョンに具体的に落とし込み、実行していくよう、施設長定例会や中長期計画策定委員会を検討し、理事会、評議員会に議案として上程していきたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、私たちの身近なところまで来ている新型コロナウイルスですが、「私たちにできること、やるべきことは確実にやる、やらないといけないことは絶対にやらない」ということに尽きると思えます。コロナ禍ではあります。安全が第一ですが、「様々なニーズに応えるための工夫を守る」ことが私たちの使命です。一つの油断も許されないうちの厳しい状況ではあります。私たちがプロです。法人の経営理念の下に組織された福祉、医療の専門職の集団です。一人ひとりが知恵を絞って考え、みんなでお話し合い、決定したことを実行していく、その積み重ねが新たな道を切り開いていくこととなります。このことを最後に申し上げ、年頭の挨拶といたします。

令和3年1月4日

社会福祉法人けやきの村

理事長 舟山信悟



# 村ひろば

## 青松苑

### ■クリスマス会



### ■ゲーム大会



### ■節分



## けやきの村

### ■クリスマス会



12月17日、クリスマス会を行いました。美味しい料理とケーキを堪能し、余興でビンゴゲームを行い楽しいひと時を過ごしました。

### ■節分



2月1日、節分の豆まきが行われました。1階と2階に分かれて密を避けながら安全に豆まきを行いました。また、今年は人気のキャラクターも揃い、例年以上に鬼を退治してくれました。

## 桃の里

### ■送迎



三寒四温繰り返されますね。だんだんと桜花が咲き春が始まることでしょう。

送迎の場でも、ご家族様との情報交換・安全確保と近隣へ迷惑をかけないようマナーを守り、高い意識を持って行っております。行って参ります～！！

### ■バレンタイン♡



【ハートを掴め】一生懸命折ったハートの折り紙を使ってピンチでどれだけ掴めるか…

若かりし頃、積極的ではなかったアノ人も…必死でした！時代も変わりましたね。過去・現在・未来の時間軸を企画の中で大切にしております。

## 静心園

### ■節分



2月2日、節分豆まきを行いました。各居室に鬼が回り、利用者の皆様に豆を鬼に向かって投げてもらいました。迫力のある鬼を見て驚いたり、ユーモアのある鬼をみて歓声が上がったりと、皆様で季節の行事を楽しみました。

### ■ゲーム大会開催！



毎年恒例のゲーム大会が園内ホールで行われました。今年は密を避けるため、午前の部と午後の部で別れて、チーム対抗ですごくゲームを楽しみました。自分のチームが大きく進んだり、マス目に書いてあるイベントに一喜一憂しながら、皆様でゴール目指して楽しみました。



## 相談支援センター

### 認知症予防講演会を開催しました

令和2年12月4日、飯坂支所にて飯坂町住民の方を対象に運動と認知トレーニングを組み合わせたコグニサイズを実施しました。

講師にフィットネスジムDNA福島テルサ店店長の紺野勝二先生をお招きし、新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら27名の方にご参加頂きました。椅子に座ったまま行えて自宅ですいつでも行える内容であり、参加者からは「家事の合間にも出来そう」「頭と体を使うことの大切さを知りました」などの感想がありました。認知症予防講演会を通して、住民の方達が楽しみながら認知症予防を行える時間となりました。



## けやきの村家族会連合会 永年勤続表彰式

1月18日、社会福祉法人けやきの村家族会連合会による永年勤続表彰式が開催されました。今年度の受賞者は7名の職員が対象で、稲場茂男会長より表彰状と記念品が授与されました。



## ふくしま健康経営 優良事業所取組

社会福祉法人けやきの村は「ふくしま健康経営優良事業所2020」に認定されました。その取組みとして、今年度は万歩計を活用しての「歩く」ことの奨励と、「血圧測定」に取り組んでいます。

令和2年9月～11月期 1日の平均歩数

順位	施設名	名前	平均歩数
1	けやきの村	岡田 光太	17,259
2	けやきの村	萩原美也子	16,885
3	けやきの村	三好 卓也	14,940
4	青松苑	五十嵐貴久	13,959
5	けやきの村	藤田 茂夫	13,886
6	けやきの村	野地まゆみ	13,718
7	桃の里	渡辺 祥子	13,535
8	けやきの村	望木 光幸	13,087
9	けやきの村	高橋 美和	13,072
10	青松苑	浅野 朝美	13,028



## けやきの村障害者住居リフォーム工事完成

3月19日、けやきの村隣接の旧市営住宅リフォーム工事が完成しました。法人の重点事項の一つ「共同住居の確保・整備に向けた取組み」で、社会福祉法人けやきの村原点である「親亡き後も心穏やかに安心して生活できる場所をつくりたい」という思いの一つが、結実いたします。事業開始は令和3年度、福島市の認可後となります。





## 寄付 ボランティア・奉仕活動

### 《寄付》

福島市社会福祉協議会飯坂協議会中野地区会 様	け青静	梨
福島市社会福祉協議会飯坂協議会東湯野地区会 様	け青静	りんご
パナソニックコネクティッドソリューションズ労働組合 様	け	家電製品
福島駐屯地 曹友会 様	け	みかん・りんご
品竹 貞男 様	け	新型コロナウイルス感染予防用品購入費用
Ring of Red(リング・オブ・レッド) 様	け	車椅子
ツルハホールディングス 様	け	車椅子
クラシエホールディングス 様	け	車椅子
木村 トミ 様	け	マスク
日本敬神崇祖自修団 様	け	米
丹野 恒男 様	け	米
鈴木 義雄 様	け	梨・桃・筍

### 《ボランティア・奉仕活動》

自衛隊曹友会 様 青 除草作業



曹友会様みかんの寄贈



木村トミ様手作りマスクの寄贈

## 福島市社会福祉協議会飯坂協議会東湯野地区会様よりりんごの寄贈

12月9日、福島市社会福祉協議会東湯野地区会様より、りんご10箱（品種：サンふじ）を寄贈いただきました。寄贈いただきましたりんごは、法人の各施設利用者様に提供させていただき、大変美味しいと評判でした。



## パナソニックコネクティッドソリューションズ労働組合様より年末プレゼントの寄贈

12月28日、パナソニックコネクティッドソリューションズ労働組合様より社会福祉法人けやきの村へ年末プレゼント（加湿器）の寄贈がありました。寄贈いただきました加湿器は大切に使用させていただきます。



## 編集後記

今年は、東京オリンピックが開催予定ですが、コロナ禍のなか、どのように開催されるのか？本当に開催されるのか？イギリス型や南アフリカ型、ブラジル型など感染力が強いと言われている新型コロナウイルス変異株が広がってしまうのではないかと不安ばかり募り、考えること全てがネガティブ思考になってしまいます。とはいえ、そんななかでも、なんとかポジティブにいききたいものです。ポジティブになる手頃な方法のとして、「挨拶」と「感謝」があるそうです。「挨拶」のポイントは「相手の目を見て」「微笑んで」、挨拶された方も同じ方法で返して下さいね。「感謝」は「ありがとう」の言葉だそうです。「ありがとう」は言う側も言われる側も幸せになる「魔法の言葉」とのこと。皆さん実践してみましよう！

## 福島ヤクルト販売株式会社ヤクルト親交会様より寄付

12月28日、福島ヤクルト販売株式会社様より寄付金をいただきました。

いただきました寄付金は、利用者様の生活の質の向上のため、有意義に使わせていただきます。誠にありがとうございました。



## 福島市社会福祉協議会飯坂協議会様より「歳末たすけあい義援金」の贈呈

1月22日、福島市社会福祉協議会飯坂協議会 会長丸山正好様よりけやきの村・青松苑・静心園の3施設へ「歳末たすけあい義援金」の贈呈がありました。誠にありがとうございました。

